



令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年2月6日

上場会社名 コンピューターマネージメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4491 URL <https://www.cmknnet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹中 勝昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 吉田 徹 TEL 050 (3508) 9000
 四半期報告書提出予定日 令和6年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|------------|-------|-----|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 6年3月期第3四半期 | 5,311 | 5.1 | 334 | 0.5 | 340 | 0.9 | 234 | 2.0 |
| 5年3月期第3四半期 | 5,055 | 6.8 | 332 | △4.2 | 337 | △3.9 | 229 | △5.2 |

(注) 包括利益 6年3月期第3四半期 267百万円 (13.7%) 5年3月期第3四半期 235百万円 (26.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 6年3月期第3四半期 | 115.12 | 114.12 |
| 5年3月期第3四半期 | 113.01 | 111.94 |

(注) 当社は、令和4年11月26日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 6年3月期第3四半期 | 4,425 | 3,049 | 68.9 |
| 5年3月期 | 4,302 | 2,851 | 66.3 |

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 3,049百万円 5年3月期 2,851百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 5年3月期 | — | 0.00 | — | 35.00 | 35.00 |
| 6年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 6年3月期（予想） | | | | 35.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,400 | 6.8 | 410 | △13.3 | 410 | △14.3 | 290 | △14.1 | 142.72 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|---------|------------|---------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 6年3月期3Q | 2,034,400株 | 5年3月期 | 2,033,200株 |
| ② 期末自己株式数 | 6年3月期3Q | 216株 | 5年3月期 | 216株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 6年3月期3Q | 2,033,961株 | 5年3月期3Q | 2,031,826株 |

(注) 当社は、令和4年11月26日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引続き対面型サービスの個人消費が堅調に増加し、インバウンド需要の回復や企業の設備投資が拡大するなど、緩やかな回復基調が続いております。他方で、物価上昇の影響や人手不足による供給制約、中東情勢の悪化、海外経済の減速による下振れなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、DX化や業務プロセス・ビジネスモデルの見直し、クラウドサービスへの取組みなど顧客の設備投資意欲は引続き旺盛であります。また、今後は生成AIによるサイバー攻撃などの脅威も予測され、サイバーセキュリティ対策の重要性も一層高まっており、市場規模の拡大が見込まれることから底堅く推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、ゼネラルソリューションサービス、インフラソリューションサービス、ERPソリューションサービスのサービスラインにおいて、新規顧客からの受注拡大、既存顧客との取引拡大、高収益案件の受注拡大により収益の伸展を図り、多種多様な案件を数多く手掛けてまいりました。今後も堅調な受注と安定的な収益確保のため、引続き営業力の強化による顧客基盤の拡大、IT業界の構造変化に合わせたサービス提供力の向上、動員力強化（人材の積極的な採用・育成・定着、ビジネスパートナーの増員・連携深化）を重点課題として取り組んでまいります。

なお、当社グループはシステムソリューションサービスの単一セグメントであります。システムソリューション別の概況については以下のとおりであります。

（単位：千円）

| | ソリューション別売上高 | | 前年同期比 （%） |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| | 前第3四半期連結累計期間 | 当第3四半期連結累計期間 | |
| ゼネラルソリューションサービス | 3,452,769 | 3,499,855 | 101.4 |
| インフラソリューションサービス | 954,863 | 1,062,093 | 111.2 |
| ERPソリューションサービス | 647,646 | 750,020 | 115.8 |
| 計 | 5,055,279 | 5,311,970 | 105.1 |

① ゼネラルソリューションサービス

ゼネラルソリューションサービスにつきましては、BPOビジネス、エンドユーザービジネス、ノーコード・ローコード開発案件の受注が拡大いたしました。特にBPOビジネス及びノーコード・ローコード開発案件では、IT人材不足の背景から需要が拡大し、取引が伸長しております。また、新規ビジネスパートナーとの協業体制確立・既存ビジネスパートナーとの連携深化による動員力強化を推進し、取引拡大を図りました。以上の取組みにより、ゼネラルソリューションサービスは順調に推移いたしました。

② インフラソリューションサービス

インフラソリューションサービスにつきましては、首都圏及び関西地区において幅広い業種向けに事業を展開しております。要件定義、設計等の上流工程を軸に営業活動を行い、サーバー構築、ネットワーク構築及びデータベース構築等の案件で受注が拡大いたしました。また、AWSを中心としたクラウド関連の受注が拡大しており、並行してAWSエンジニアの採用強化、育成・資格取得を推進し、動員力強化及び技術力の向上を図っております。以上の取組みにより、インフラソリューションサービスは順調に推移いたしました。

③ ERPソリューションサービス

ERPソリューションサービスにつきましては、大企業向けSAP S/4HANA、中堅企業向けSAP Business By Design及び中小企業向けSAP Business OneのSAP ERPの3大ラインアップを展開し、安定的な収益の核となっております。また、労務費や物価の上昇を鑑み、顧客への単価交渉及びリソース配置の最適化等により収益性の向上に取り組んでおります。連結子会社のノックス株式会社につきましては、奉行シリーズのメジャーバージョンアップ及びインボイス制度対応に伴う取引が拡大いたしました。以上の取組みにより、ERPソリューションサービスは順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,311,970千円（前年同期比5.1%増）、営業利益は334,059千円（同0.5%増）、経常利益は340,950千円（同0.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は234,157千円（同2.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は4,425,569千円となり、前連結会計年度末に比べ122,862千円増加（前期比2.9%増）いたしました。主な要因は、売掛金125,743千円、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産56,528千円の減少がありましたが、現金及び預金180,165千円、仕掛品56,527千円、流動資産のその他に含まれる未収入金19,152千円、投資その他の資産に含まれる投資有価証券41,501千円が増加したことによるものであります。

負債は1,376,387千円となり、前連結会計年度末に比べ74,570千円減少（同5.1%減）いたしました。主な要因は、流動負債のその他に含まれる預り金153,689千円、退職給付に係る負債30,712千円の増加がありましたが、未払法人税等90,303千円、賞与引当金127,118千円、流動負債のその他に含まれる未払金22,066千円、未払費用15,934千円が減少したことによるものであります。

純資産は3,049,181千円となり、前連結会計年度末に比べ197,433千円増加（同6.9%増）いたしました。主な要因は、配当金71,154千円の支払を行った一方で、その他有価証券評価差額金27,707千円の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益234,157千円を計上したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和5年5月9日の「令和5年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日) |
|-------------|------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,579,265 | 2,759,431 |
| 売掛金 | 941,883 | 816,140 |
| 商品 | — | 352 |
| 仕掛品 | 5,482 | 62,010 |
| その他 | 75,957 | 108,549 |
| 貸倒引当金 | △39 | △33 |
| 流動資産合計 | 3,602,549 | 3,746,449 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 83,539 | 80,258 |
| 無形固定資産 | 16,767 | 15,142 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 613,679 | 597,549 |
| 貸倒引当金 | △13,830 | △13,830 |
| 投資その他の資産合計 | 599,849 | 583,719 |
| 固定資産合計 | 700,156 | 679,119 |
| 資産合計 | 4,302,706 | 4,425,569 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 187,967 | 186,986 |
| 未払法人税等 | 96,829 | 6,526 |
| 賞与引当金 | 152,912 | 25,794 |
| その他 | 389,490 | 502,609 |
| 流動負債合計 | 827,199 | 721,916 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 482,628 | 513,340 |
| その他 | 141,130 | 141,130 |
| 固定負債合計 | 623,759 | 654,471 |
| 負債合計 | 1,450,958 | 1,376,387 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 403,023 | 403,573 |
| 資本剰余金 | 353,023 | 353,573 |
| 利益剰余金 | 1,999,521 | 2,162,524 |
| 自己株式 | △342 | △342 |
| 株主資本合計 | 2,755,225 | 2,919,328 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 115,615 | 143,322 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △19,093 | △13,470 |
| その他の包括利益累計額合計 | 96,522 | 129,852 |
| 純資産合計 | 2,851,747 | 3,049,181 |
| 負債純資産合計 | 4,302,706 | 4,425,569 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 5,055,279 | 5,311,970 |
| 売上原価 | 3,839,993 | 3,991,650 |
| 売上総利益 | 1,215,285 | 1,320,319 |
| 販売費及び一般管理費 | 882,819 | 986,260 |
| 営業利益 | 332,466 | 334,059 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 1,866 | 1,955 |
| 助成金収入 | 3,791 | 4,799 |
| その他 | 80 | 135 |
| 営業外収益合計 | 5,739 | 6,890 |
| 営業外費用 | | |
| 固定資産除却損 | 263 | — |
| 営業外費用合計 | 263 | — |
| 経常利益 | 337,942 | 340,950 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 337,942 | 340,950 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 66,059 | 64,945 |
| 法人税等調整額 | 42,267 | 41,846 |
| 法人税等合計 | 108,327 | 106,792 |
| 四半期純利益 | 229,615 | 234,157 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 229,615 | 234,157 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第3四半期連結累計期間 （自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日） | 当第3四半期連結累計期間 （自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日） |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 229,615 | 234,157 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △266 | 27,707 |
| 退職給付に係る調整額 | 6,009 | 5,622 |
| その他の包括利益合計 | 5,743 | 33,329 |
| 四半期包括利益 | 235,358 | 267,487 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 235,358 | 267,487 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。